



グローバル・スペックをキーワードに第二世代へと進化

「GEOLANDAR A/T-S」新発売

横浜ゴム(株)(社長:南雲忠信)は、卓越したオフロード性能をさらに高めながら、最新SUVに対応するオンロード性能を強化したSUV用オールテレーンタイヤ「GEOLANDAR A/T-S(ジオランダー・エーティーエス)」を2006年2月下旬より順次発売する。発売サイズは175/80R15 90S～LT315/70R17 121/118Rの全19サイズで価格はオープンプライス。

「GEOLANDAR」は“地球上のあらゆる大地を走破する”というコンセプトの下、1996年に販売を開始したSUV用タイヤブランド。発売から10年の節目を迎えるにあたり、当初コンセプトをより具現化するため、今回グローバル・スペックをキーワードにさらなる進化を図った。世界中のさまざまな地域で延べ100万kmに及ぶ実車耐久テストを行い、あらゆる気候、路面条件に適応するよう徹底的に耐摩耗性、耐久性を強化。さらに、オールテレーンタイヤに求められるオフロード性能を磨きながら、ドライ・ウェットグリップの向上と優れた乗り心地や静粛性を追求した。

トレッドパターンには、オンロード、オフロードでの運動性能を両立する「オールDan²ブロック」「デュアル3Dサイプ」、静粛性の向上と偏摩耗の抑制に寄与する「ラウンドブロック」「5ピッチバリエーションブロック」などを新たに採用。さらに、世界中の多様な環境とサイズ毎の荷重条件をシミュレートしてコンパウンドとタイヤ構造をチューニングした。この結果、従来品「GEOLANDAR A/T+II」に比べ、摩耗寿命をプラス48%、耐ハイドリ性能をプラス20%と大幅に向上させたほか、パターンノイズを1.5dB(A)低減。また、サイドプロテクターをワイルドなブロック形状にすることで、耐カット性を向上させるとともにデザイン性も高めている。



「GEOLANDAR A/T-S」

横浜ゴム株式会社 広報部 広報・IRグループ

〒105-8685 東京都港区新橋5丁目36番11号 TEL:(03) 5400-4531 FAX:(03) 3432-8430

THE YOKOHAMA RUBBER CO., LTD. CORPORATE COMMUNICATIONS DEPT.

36-11, Shimbashi 5-chome, Minato-ku, Tokyo 105-8685, Japan Telephone: 81-3-5400-4531 Facsimile: 81-3-3432-8430

オンロード・オフロード性能を高次元で両立した新トレッドパターン



① 深溝4本ストレートグループ

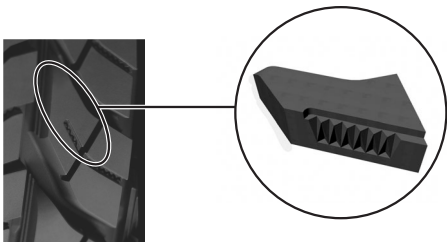
耐ハイドロ性能・ウェット性能を向上
深溝のストレートグループ4本をトレッド面に適正配置。十分な溝面積を確保して排水性を高め、耐ハイドロ性とウェット路面における運動性能を向上させる。

② オールDan²ブロック

ドライ・ウェット性能とオフロード性能を向上
すべてのブロックにDan²形状を採用。各ブロックの剛性を確保してドライ・ウェットでの運動性能向上に寄与すると同時に、隣接する溝のセルフクリーニング効果を高めてオフロードでのトラクション性能を十分に発揮させる。

③ デュアル3Dサイブ

ドライ・ウェット性能と耐偏摩耗性を向上
すべてのサイブに表面をくり抜いたデュアル3D形状を採用。ピラミッド状のサイブ構造がブロックの倒れ込みを抑制して、オンロード性能・耐偏摩耗性能が向上するとともに、表面が幅広、奥がジグザクの二段の構造が新品時には排水性、摩耗後にはエッジ効果を確保して、滑りやすい路面でのグリップアップに寄与する。



④ ラウンドブロック

耐偏摩耗性・静粛性を向上
乗用車用タイヤにも使われているラウンドブロック技術を採用。ブロックの先端部にラウンド状の面取加工を施すことで、接地時のブロックエッジの動きを低減。偏摩耗の発生と摩耗後のノイズ悪化を抑制する。



⑤ 5ピッチバリエーションブロック配列

静粛性・耐偏摩耗性を向上
周方向に長さの異なる5種類のピッチバリエーションをランダムに組み合わせて配列することにより、走行時に発生するノイズの周波数を分散してパターンノイズを低減すると同時に、各ブロックへの荷重負荷を最適化して偏摩耗を抑制する。



⑥ アグレッシブサイドプロテクター

耐カット性・マッドトラクションを向上
サイド部にブロック基調のプロテクターを配置。耐カット性を強化すると同時に、ショルダーエンドの3次元的な意匠との相乗効果で、タイヤサイドまで沈み込むようなハードなマッド路面においても粘り強いトラクション性能を発揮する。

従来品との性能比較テスト

+48%

摩耗寿命



[試験方法] 舗装路80%、非舗装路20%、18,515~24,744km走行後の摩耗量から、推定寿命を算出
[試験条件] タイヤサイズ/265/70R16、リムサイズ/16×7JJ、空気圧/240kPa、車両/フォード F150
推定摩耗寿命/G011J 44,490km、G012 65,796km
※推定摩耗寿命は社内テストの結果であり、実際の走行では条件により異なります。

-1.5dB(A)

静粛性 (パターンノイズ)



[試験方法] テストコース内パターンノイズ路走行時の車内音を測定
[試験条件] 横浜ゴムテストコース 周回路、路面/アスファルト、マイク位置/車内中央、速度/80km/h
タイヤサイズ/215/70R16、リムサイズ/16×7JJ、空気圧/200kPa、車両/トヨタ RAV4、
乗車条件/2名

+20%

耐ハイドロ性



[試験方法] テストコース内 ハイドロプールの最大横向加速度 (m/s²)
[試験条件] 横浜ゴムテストコース ハイドロプール、路面/アスファルト、水深/10mm
タイヤサイズ/265/70R16、リムサイズ/16×7JJ、空気圧/200kPa、車両/三菱 バジェロワゴン、
乗車条件/2名

-2.5m

ウェット制動



[試験方法] 第5輪装着によるブレーキ試験、制動距離を各々5回計測し、最大、最小を除いた3回の平均値を算出
[試験条件] 横浜ゴムテストコース、路面/アスファルト、制動速度/100km/h、水深/1mm、
タイヤサイズ/265/70R16、リムサイズ/16×7JJ、空気圧/200kPa、車両/トヨタ RAV4、ABS有無/有、
乗車条件/2名

-1.5m

ドライ制動



[試験方法] 第5輪装着によるブレーキ試験、制動距離を各々5回計測し、最大、最小を除いた3回の平均値を算出
[試験条件] 横浜ゴムテストコース、路面/アスファルト、制動速度/100km/h、
タイヤサイズ/215/70R16、リムサイズ/16×7JJ、空気圧/200kPa、車両/トヨタ RAV4、ABS有無/有、
乗車条件/2名

※テスト結果に関する詳細なデータは、全てタイヤ公正取引協議会に届けてあります。

発売サイズ

アウトラインホワイトレター/レイズドブラックレター

インチ	タイヤサイズ	発売予定
17	P265/70R17 113S	3月下旬
16	P245/70R16 106S	3月下旬
	P265/70R16 111S	2月下旬
	LT245/75R16 120/116R	
	LT265/75R16 119/116R	
15	LT235/85R16 120/116R	2月下旬
	LT235/75R15 104/101S	
	215/80R15 102S	
	30×9.50R15 LT 104S	
	31×10.50R15 LT 109S	

レイズドブラックレター

インチ	タイヤサイズ	発売予定
17	LT315/70R17 121/118R	3月下旬
16	215/70R16 100S	2月下旬
	265/70R16 112S	
	275/70R16 114S	3月下旬
	175/80R16 91S	2月下旬
15	205/70R15 96S	2月下旬
	265/70R15 112S	
	175/80R15 90S	
	225/80R15 105S	

ご掲載時の読者のお問い合わせ先
 タイヤお客様相談室
 TEL:0120-667-520 (フリーダイヤル)

このリリースに関するお問い合わせ先
 横浜ゴム(株)広報部 担当:入江 池田
 TEL:03-5400-4531 FAX:03-3432-8430